

学習課題(小学校6年生)

【社会】



<学習内容>「戦国の世から天下統一へ」（教科書歴史編 64～75 ページ）

◆天下統一を進めた二人の武将について取組シートやノートにまとめよう。

- (1) 室町幕府がおとろえると、戦国大名と呼ばれる各地の武将が勢力を争う戦国の世となりました。天下統一へ向けて大きな力を発揮した織田信長と豊臣秀吉について、下の表にまとめよう。

織田信長 ※教科書 66、70～71 ページ	豊臣秀吉 ※教科書 66、72～73 ページ
<ul style="list-style-type: none"> ・ ① の戦いで今川氏を破った。 ・ ② 教を保護した。 ・ ③) などの商業都市を支配し、鉄砲などの武器をそろえた。 ・ ④ 城) を築いた。 ・ だれでも自由な商売を認め、商工業をさかんにする ・ ⑤) を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑥) をたおし、1590年に全国を統一した。 ・ ⑦ 城) を築いた。 ・ ⑧) を行い、収入を確かなものにした。 ・ ⑨ 令) を出し、百姓たちが反抗できないようにした。 ・ 2度にわたって ⑩) に大軍を送った。

行ったこと

- (2) 戦国大名が日本の各地で戦っていたころ、ヨーロッパ人が日本に来航し、南蛮貿易により、ヨーロッパの進んだ文化や品物をもたらしました。南蛮貿易によって日本に伝えられたものを、教科書 68～69 ページを参考に調べ、まとめよう。
- (3) 織田信長は、商業都市を支配して大量の資金を手に入れました。なぜ、大量の資金が必要だったのでしょうか。教科書 70～71 ページを参考に、その理由を書いてみよう。
- (4) 豊臣秀吉が行った検地と刀狩によって、社会にどのような変化がおきましたか。教科書 72～73 ページを参考に、「身分」と「支配」という言葉を使ってまとめよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・ 戦国時代には、織田信長や豊臣秀吉の他にも多くの有名な大名がいます。教科書 65 ページの資料④「1570年ごろの戦国大名」を参考に、この時代の戦国大名について、歴史の本などで調べてみると、戦い方や政治の行い方の違いや共通点などを知ることができ、日本の歴史に関する興味・関心が高まります。